

No. 490

農業の話をしよう!! ···· JA月形町広報誌

まんまるはーと月形町



旬の新鮮情報

2018年11月号



11月のこよみ

(小) 霜月 (しもごき)

寒さが厳しくなり、霜を見かけること
が多くなる月です。

- 1日 【米穀年度始め】
- 3日 【文化の日】
- 7日 【立冬】 次第に冷気が深くなり、こよみの上で冬に入る日
- 9日 【全国火災予防運動】
- 19日 【農協法公布記念日】 制定71年目
- 22日 【小雪】 寒気が増し、雨が降って雪となる頃
- 23日 【勤労感謝の日】 勤労を喜び、生涯を祝いお互いに感謝する日

今月の行事予定

- 13日 第29回JA北海道大会
- 22日 金融・営農合同委員会
- 26日 第10回理事会
- 30日 資材店舗、給油所搬卸



URL:<http://www.hamanasu.to/ja-moon/>

平成三十年産大豆の収穫作業 及び豆工房操業開始

十月に入り町内各地区で大豆の収穫作業が始まりました。

今年は六月下旬の低温、七月の長雨の影響により草丈が伸びず、収穫された大豆は小粒傾向にあり、収量は昨年と比較して三割四割減収となっています。

十月十五日から大豆調製施設「豆工房」で受入及び調整作業を開始しており、来年一月下旬頃まで調製作業が続く見込みです。



JJA空知農協青年部南部ブロック 親睦スポーツ大会開催

十月十四日、栗沢町のB&G海洋センターで空知農協青年部南部ブロックスポーツ親睦会が開催されました。

行なわれた種目はミニバレーで、南空知の八JA・十

六チームが参加し汗を流しました。

当農協青年部はA・B両チームとも決勝トーナメントに進み、Bチームは一回戦敗退、Aチームは優勝という結果となりました。

次年度も優勝目指して頑張ります!!



退職のご挨拶

戸 田 侑 斗

業務部資材課給油係（平成18年4月1日入組）



この度10月31日付で一身上の都合により退職させて頂く事になりました。

組合員の方々をはじめ役職員のみなさまのご指導の下、12年6か月という短い間ではございましたが、月形町農協の職員として勤務できたことを心より感謝しております。

私自身、この月形町農業協同組合で培った職務経験を今後の人生に活かして参ります。

最後になりますが、大変お世話になりました皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、挨拶に代えさせて頂きます。ありがとうございました。



Photo News



■10月9日
月形花き生産組合スターチス部会
品種説明会開催



■10月4日
月形花き生産組合力一ネ部会
品種説明会開催



■10月19日・20日
ホクレン月形給油所
冬タイヤ早期購入キャンペーン開催



■10月17日
年金友の会 町外研修旅行（余市町方面）

平成三十年十一月十九日

農協法公布記念日にあたつて

組合員・役職員へのメッセージ



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田稔章

このたびの災害により被害を受けられた皆様ならびにそのご家族の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

J A グループ北海道は組織を挙げて全力で支援に取り組んでまいります。

則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、総合事業を開しながら今日に至っております。

このように協同組合は社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を發揮してきています。

そのような中、二〇一六年に「協同組合の思想と実践」がユネスコ無形文化遺産に登録され、更に本年四月には、我が国の農協、漁協、生協、労働金庫、森林組合等の協同組合が、協同組合間の連携によって力を結集し、地域課題の解決を目的として日本協同組合連携機構（J C A）が発足したところです。

例えば安全・安心な食品の生産と、豊かな生活に役立つ購買品の供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する金融事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、地域社会に貢献するための様々な社会的取組みも行なわれております。

さて、昭和二十二年十一月十九日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で七十一周年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原

被災地域の復旧・復興支援に大きな役割を果たしております。

本年九月の災害時にも、組合員・機械・発電機等の融通や、被災地

への人的・物的支援、被災地農産物の選果受入など、組織内・外を問わない助け合いの精神による支援活動・行動に対し、敬意とともに、協同組合の力を改めて認識させて頂いたところです。

このように協同組合は社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を發揮してきています。このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、J A グループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持つて農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJ A の発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたつてのメッセージと致します。

また、第二十九回 J A 北海道大会では、前回大会で設定した将来ビジョンである「北海道五百五十分人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」を継承し、「農業所得の増大と、多様な

担い手の確保・育成」と「次代につなげる協同組合の価値と実践」に向けて、J A グループが一体となつて取組むことと致しました。

農業協同組合に集う組合員、役職員の皆様は、このように世界的に評価され、社会的意義のある協同組合の仲間であることを誇りとしながら、協同活動の輪（食と農でつながるサポート）一千五百五十万人づくり）を広めて頂きたいと考えております。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。

J A グループ通信

J A グループ北海道 × コンサドーレ札幌 『北海道応援マッチ』特集号

毎月、J A グループ北海道の連合会・中央会の活動を紹介しております。今月は、平成三十年九月二十九日に北海道コンサドーレ札幌による『北海道応援マッチ』として開催しましたので、会場での各取り組みをご紹介します。

* J A グループ北海道は、北海道コンサドーレ札幌とともに、スポーツを通じて皆さんのがざまに食や農業の大切さを伝える活動を行っています。

九月二十九日のサガン鳥栖戦は、J A グループ北海道と北海道コンサドーレ札幌による『北海道応援マッチ』として開催しました。

来場者に全道各地のJ A 特産品を550名様にプレゼントする企画や、J A グループ関係のブースを回るスタンプラリー抽選会「J A 2 MP」チエックインキャンペーンを実施しました。試合はコンサドーレの劇的な勝利に終わり、J A グループ北海道よりM V P賞の贈呈を行いました。

チームのさらなる活躍を期待し今後も北海道と共に盛り上げるパートナーとして応援して参ります。



J A 北海道中央会



ホクレンは来場者先着二千人に顆粒片栗粉「どろりんぱつ」を配布したほか、「ホクレン大収穫祭」の告知及び全国発送のチラシを配布し、来場者に対しPRを行いました。ブースには北海道コンサドーレ札幌の田中雄大選手、藤村怜選手、クリスマスコットの「ドーレくん」が相次いで応援に駆け付け、配布を手伝うとともに、快く握手などに応じ、集まつたサポーターたちを喜ばせました。



ホクレン



J A バンク北海道では、会場で「口座開設を予約して頂いた方」に抽選でコンサドーレ観戦券またはコンサドーレ・オリジナルマフラーを、「ちよりスと一緒に撮影し、SNSに投稿して頂いた方」にちよりス・プランケットをプレゼントしました。小野伸二選手も応援に駆け付け大盛況となり、多くのコンサドーレサポーターの方にJ A バンクをPRすることができます。



J A 北海道信連



J A 共済連北海道は、地域貢献活動の紹介チラシを作成し、粗品とあわせて配布することで、交通安全を呼びかけました。また、小さいお子さまには、ひとのわグマのおなかを的にし、ボールを投げていただきゲームで楽しんでいただき、大盛況となりました。来場者の皆さまにJ A 共済連の交通安全にかかる活動を知つていただくことができました。

J A 共済連北海道



J A 北海道厚生連からは配置薬課より「野菜酵素青汁」と「草筍譜Ⅲ(入浴剤)」の配布を行い、稻本選手もブースにかけつけてください、多くのサポーターの皆様に集まつていただきました。ただ大盛況となりました。

今後も北海道コンサドーレ札幌の活動を応援していきたいと思います。



J A 北海道厚生連



理事会だより

第九回理事会議案
(平成三十一年十月二十六日開催)

付議第一号 J A 全国監査機構の一般監査指摘回答

について

付議第二号 平成三十年度出資増口三ヶ年の対応について

平成三十年九月末現在組合員の動向について

報告第一号 平成三十年九月末現在財務状況について

平成三十年九月末現在事業計画・実績

報告第二号 平成三十年九月末現在財務状況について

平成三十年九月末現在事業計画・実績

報告第三号 平成三十年九月末現在財務状況について

平成三十年九月末現在事業計画・実績

報告第四号 平成三十年度J A共済コンプライアンス点検結果について

平成三十一年産米等農産物の集荷状況について

について



こんにちは
農民連盟

- 10月 -

- | | | |
|-----|-----------------|--------------|
| 12日 | 盟友 池上公氏家族葬儀参列 | 委員長 |
| 18日 | 第4回(拡大)執行委員会 | 委員長、副委員長、書記長 |
| 20日 | 白川祥二道議會議員家族葬儀参列 | 委員長 |
| 23日 | 盟友 伊藤 格氏家族葬儀参列 | 副委員長 |
| 26日 | 盟友 明田大樹氏家族葬儀参列 | 委員長 |
| 28日 | 盟友 柴田孝市氏家族葬儀参列 | 柴田常任委員 |

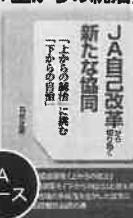


今月の農協文庫の新刊をお知らせします。



2018年11月のおすすめ新刊図書のご案内

J A自己改革から切り拓く新たな協同
「上からの統治」に挑む「下からの自治」



政府の農協改革を「上からの統治」、J Aの自己改革を「下からの自治」と捉え、制度改革などの論点を整理。それとともに組合員と地域の多様性を生かしながら、自己改革から切り拓く新たな協同を提案する。

石田正昭 著
定価: 864円(税込) A5版・112頁

ふんわり、しっとり
至福の米粉スイーツ



小麦粉や卵、乳製品は不使用。米粉を使ったグルテンフリーのスイーツレシピ。米粉は小麦粉よりも扱いが簡単なので、お菓子づくり初心者にもおすすめ。簡単に作れておいしい全48レシピ。アレルギーの人も安心。

今井ようこ 著
定価: 1,512円(税込) B5変型版・96頁

超元気になれる!
あゆみ食堂のワンプレート



「食べると元気になれる!」と評判の人気料理家によるワンプレートレシピ。春夏秋冬のテーマごとに旬の野菜をたっぷり使い、見た目もカラフルに仕上げた楽しいごはん。おいしく食べて心も体もハッピーに!

A・B コース
大塩あゆ美 著
定価: 1,512円(税込) A5版・128頁

からだに効く、不調をととのえる
一汁一飯があればいい



「一汁一飯」とは「具だくさん汁物」と「ご飯」さえあれば、ふだんの食事で健康づくりができるというもの。簡単だから食欲不振や胃弱の時も気軽に取り入れることができる。おいしく体を整えて、毎日元気に。

梅崎和子 著
定価: 1,404円(税込) A5版・128頁